

臨床研究に関する公開情報

平成 29 年 9 月 14 日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：「心房細動に対するカテーテルアブレーション後の麻痺性胃拡張発症に、患者背景及びアブレーション施行時間が及ぼす影響：ケースコントロール研究」

研究期間：2017年9月～2019年8月までを予定しています。

対象：2012年1月～2016年12月に兵庫県立尼崎総合医療センター及び兵庫県立尼崎病院で心房細動に対するカテーテルアブレーションを施行された患者

研究目的：心房細動に対するカテーテルアブレーション施行後偶発症として麻痺性胃拡張が報告されている。麻痺性胃拡張のリスク因子について検討する。発症例と発症しなかった症例とで性別や年齢、基礎疾患（糖尿病、高血圧、脂質異常症）の有無、喫煙率、アブレーション施行時間に差があるかどうか検討する。

方法：診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、基礎疾患の有無（糖尿病、高血圧、脂質異常症）、喫煙歴、アブレーション施行時間等があります。研究成果は学会、および論文にて公表します。

問い合わせ先：

研究責任者： 並川実桜

兵庫県立尼崎総合医療センター 消化器内科 専攻医
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77
TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001
mio.n.3137@gmail.com